



宮城県業務説明会 (転職) 土木

Miyagi
Prefectural
Government

業務紹介

道路や河川、ダム、公園、空港、港湾、広域水道・工業用水道・流域下水道などの施設の計画・設計・整備・維持管理など

配属先

本庁各課（河川課、道路課、防災砂防課、港湾課、都市計画課 など）
地方機関（土木事務所、港湾事務所、ダム総合事務所、
広域水道事務所、下水道事務所 など）

自己紹介

北海道出身

H20.3月 **県外大学卒業**

H20.4月～ **民間建設会社 勤務**

河川・道路・橋梁・宅地造成工事に従事（H20～H31まで11年間）

H31.4月～ **気仙沼土木事務所 河川砂防第一班**

気仙沼市の県管理海岸の建設工事

道路建設第二班

南三陸町の県管理道路の建設及び計画

R4.4月～ **石巻港湾事務所 工務班**

石巻港区や地方港の維持管理や災害復旧工事、造成計画

R7.4月～ **河川課 河川整備班**

県管理河川の河川整備、管理

志望動機

なぜ公務員だった？

他県への突発的な転勤がなく、景気に左右されず安定した給与であるため。工事の計画段階から携わりたいと考えていた。

なんで宮城県庁を選んだ？

妻が宮城県出身であることや、職場が県内であり、市町村よりも大規模事業に携わることができる。

担当した仕事

石巻港湾事務所

R4.4～R7.3（3年間）

石巻港区および地方港の施設の計画、
建設、維持管理、災害復旧

担当業務

- 港湾施設の建設工事・設計委託の積算・発注・監督
- 地震で被災した施設の災害復旧事業
- 施設のパトロールや維持管理業務



大変だったこと

●関係機関調整

- ・海上や岸壁付近での工事は天候や潮の満ち引きが重要となる。特に特殊な作業船で作業を行う、海上地盤改良工事は荒天により作業中止が度重なり、夜間工事を行うため急遽、海上保安署への届出等を行った。
- ・施設の利用者と調整で、大型船の着岸予定に合わせ工事を行うこととした。また、工事箇所を分割し施工を進め、利用者の影響が最小限となる施工調整を行った。

やりがい

- 県民生活の向上・維持を図るため公共インフラを守ること。
- 地図に残る仕事ができる。

心掛けていること

- 悪い報告こそ早く情報を共有し、職場内で解決を図る。

前職とココが違った！ 前職の経験が役に立った！



有給休暇の使用頻度が違った

前職では有給休暇をほぼ使えなかったが
今は計画的に取得できるようになった。



積算能力が役に立った

最初の仕事は工事発注になるので、積算の条件
等を理解しておくとう仕事が早くできる。

働いて感じる宮城県職員の魅力

- 様々な分野で計画や工事、維持管理まで、大規模な工事について携わることができる。
- 経験のない分野でも研修制度を活用し、新しい分野へ挑戦することができる。
- 実際に県民の声を聞くことができ、計画に反映することもできる。
- 問題が発生した場合は個人でなく組織で対応する。

みなさんへのメッセージ

- 土木職の仕事は「あって当たり前」のインフラを守り、県民の日常と経済を下支えをする非常に重要な仕事です！
- 民間で経験した仕事に対する進捗管理やコスト管理はすぐに活かすことができます。
- 仕事と生活のバランスを考えることができ、働きやすい仕事です。